

# オンサイト PPA 事業により伊勢原終末処理場に 太陽光発電設備を設置しました

伊勢原市カーボンニュートラルの目標達成と公共下水道事業会計の経費削減に向けた取り組みとして、初期費用が不要で市の負担が少ないオンサイト PPA 事業により、伊勢原終末処理場に太陽光発電設備を設置し、4月1日より供用を開始しました。

この取り組みは、脱炭素社会の実現に関する連携協定に基づき、東京電力エナジーパートナー株式会社（以下「事業者」）と契約を締結して進めてきたもので、契約期間は20年となります。

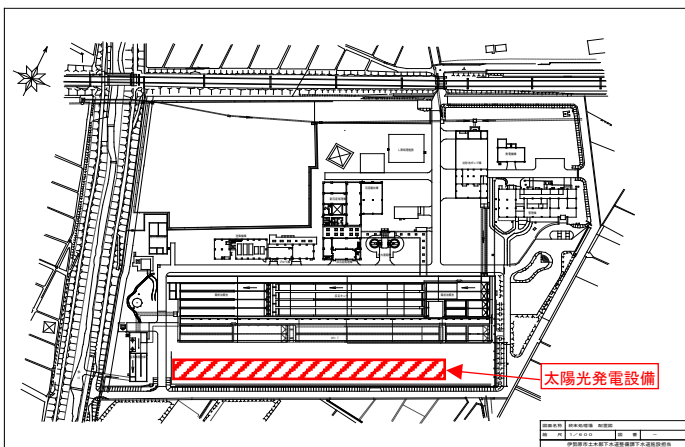
オンサイト PPA 事業では、事業者の費用負担で太陽光発電設備の設置、維持管理を行い、市は発電された電力を伊勢原終末処理場内で消費して事業者に電気料金の支払いを行います。

## 1. 設置場所

伊勢原終末処理場（アクアクリーンセンター）の南側敷地（神戸 120 番地）

## 2. 太陽光発電設備の概要

- (1)設置面積 約 3,640 平方メートル
- (2)発電設備容量 約 460 キロワット（太陽光パネル 555 ワット×828 枚）
- (3)推定年間発電量 約 584,197 キロワットアワー（初年度）※  
※伊勢原終末処理場における年間消費電力の約 10%に相当
- (4)CO2 排出削減量 約 252 トン-CO2（初年度見込み）



担当・問い合わせ先

下水道整備課 下水道施設担当 0463-92-4751